

## ユネスコ会員綱領

- 心の中に平和の守りを固めよう
- すべての人間の尊厳を重んじよう
- 教育・科学・文化の発展に努めよう
- 民族間の疑惑と不信を除こう
- 世界を友愛と信頼の絆で結ぼう

# 高崎ユネスコ

<https://takasaki.gunma-unesco.com>

UST

発行所

高崎ユネスコ協会

高崎市高松町35番地1

(〒370-8501)

高崎市市民部

防犯・青少年課内

電話 (027)321-1297

## ユネスコ力の発露・Ⅳ くきめ細かな対応が続くコロナ禍 三年目下半期（一月～三月）の取組

会長 串田 昭光



講師 川上千春氏

「コロナ政策転換」の政府発表が、令和5年1月27日にあります。暮らしや経済活動などに大きな影響を与えた「コロナ禍」の政策は、国内での発生から3年を経て大きく転換することになります。

そうした下半期の状況下、本会は肃々と活動に取組みました。

### 1 県運営研修会兼事務局員研修会IN高崎

・期日 11月5日(土)10時～12時  
(講演)、13時～14時(見学)  
・会場 群馬県立土屋文明記念文  
学館  
・参加者 40名(県内ユ協会長・  
事務局長など)  
・概要 ①講演「Peace For Tomorrow」  
広げよう平和の心～SDGs(持  
続可能な開発目標)に向けた民間  
ユネスコ活動とは?」

講師…日本ユネスコ協会連盟参与  
川上千春氏

②研究協議・情報交換 県内12ユ  
協アンケート調査結果より会員  
数・予算・組織等10年前との比  
較・分析 発表…串田

③館内見学

2 子どもの幸せを考える研究集会  
・期日 11月20日(日)10時～12時  
・会場 高崎市市民活動センター  
(ソシアル)

・参加者 79名(校長・保護者など)  
・概要 ②講演「親の幸せ、子ども  
の幸せ」 講師…元高崎市教育委  
員・YFU日本国際交流財団群馬  
支部長 清水久美氏 ※明るく・  
楽しく・前向きにを生活のモット  
ーにして5人の子育てに果敢に取  
り組んだフレキシブルな体験談が  
参加者を魅了

3 合同表彰式(12月7日(土)・高崎  
市文化会館)は、対面開催ではな  
く校長会での手交となりましたが、  
児童画や作文入賞者、合同表彰式  
50回記念などについて上毛新聞に  
掲載されました。

4 世界寺子屋運動書きそんじハガ  
キ・キャンペーン(2月10日締  
切)は、プレスで取上げられ市民  
からの寄贈の増加や問い合わせ等大  
きな反響がありました。

第50回高崎ユネスコ作文集の發行、第2回賛助団体表敬訪問・インタビューなどの年間事業も実施し、平和を願う国際感覚を身に付けた青少年の健全育成やユネスコ活動の市民啓発などに寄与することができました。

また、前号でお伝えした昨年8月末に登録申請された箕郷町の「みのわの里のきつねの嫁入り」プロジェクトは、11月書類選考、12月5日現地調査を経て今年2月28日未来遺産委員会の審査の結果、残念ながら日ユ協連主催「プロジェクト未来遺産2022」への登録には至りませんでした。今後も未だ未登録への取り組みは継続してまいります。

関係各位のご支援ご協力に心より感謝と御礼を申し上げます。

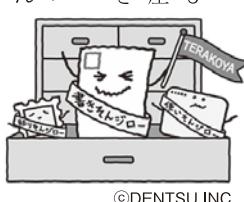
関係各位のご支援ご協力に心より感謝と御礼を申し上げます。

これからも葉に、皆様からの温かいご支援に感謝しながら、世界中で教育を受ける機会がない子ども1億2000万人や読み書きの出来ない15歳以上の大人7億3000万人が少しでも学びの機会を得られるように、皆様と共にキヤンペーンを盛り上げていきたいと思います。今後もご協力を、よろしくお願ひいたします。

### 令和4年度コ・アクション活動 「タンス遺産3兄弟」 今年も集まりました

世界寺子屋運動推進委員長 中島千恵美

「書きそんじハガキ・キャンペーン2023」にご協力をいたただき、誠にありがとうございました。高崎ユネスコ協会では、コロナ禍でも、世界の学びを止めないよう、今年も高崎市の広報誌を通じ、また直接学校・園へのお願いをしてこの活動を継続して参りました。広報誌を見て直接担当課にお届けください、お身内のご逝去に伴い遺品整理で見つかった、たくさんの方をご寄付くださいました。



©DENTSU INC.



ハガキ集計作業 (2/17)

りするケースもありました。ご協力いただいた小学校32校、中学校13校、幼稚園6園、会員・市民・団体の皆様からのハガキ5千枚と相当いたしました。なお、手数料を引いた31万6千546円を日ユ協連に送付いたしました。

これからも葉に、皆様からの温かいご支援に感謝しながら、世界中で教育を受ける機会がない子ども1億2000万人や読み書きの出来ない15歳以上の大人7億3000万人が少しでも学びの機会を得られるように、皆様と共にキヤンペーンを盛り上げていきたいと思います。今後もご協力を、よろしくお願ひいたします。

力いたしました。小学校32校、中学校13校、幼稚園6園、会員・市民・団体の皆様からのハガキ5千枚と相当いたしました。なお、手数料を引いた31万6千546円を日ユ協連に送付いたしました。

令和4年12月17日中止となった

# 第50回合同表彰式に替えて

## 講評と最優秀作品

### ユネスコ国際児童画展 講評

塚沢中学校教諭 中里 明璃

国際児童画展は令和4年10月21日～26日、高崎シティギャラリーにて開催され、応募数756点

から高崎ユネスコ協会長賞に、小学校の部は高崎市立久留馬小学校5年藤香乃さんの「木竜」、中学校・特別支援学校の部は高崎市立箕郷中学校3年須

選ばれました。私は子どもたちの描く絵が好きです。子どもたちの今しか描けない気持ちやエネルギー、今を一生懸命生きる姿が、絵の中

に見えるからです。令和4年度のユネスコ国際児童画展は、ギラリの入り口に足を踏み入れた瞬間、そういう子どものパワーを感じることができます。子どもたちのパワーや、様々な不安が広がる中、見る絵がたくさん並んでいました。

高崎ユネスコ協会長賞に選出された「木竜」は、下から見た木をダイナミックな構成で描き、幹の深い色見から木の重みや樹色が木をより一層魅力的なものにしています。木肌一つ一つがつくりと描かれており、大人

には表現できない植物の力強さを感じます。さらに、空とそこから溢れる光も描くことで、大きく伸びた木が引き立つていって、とてもすてきです。

同じく高崎ユネスコ協会長賞に選出された「15歳の自分」は、まっすぐな眼差しや明るい表情、全体の色味から作者のあたたかさと決意を感じさせる作品です。

自画像制作では、制作をしながら自分らしさとは何か考え、こ

れからの自分の在り方について考えたことだと思います。15歳の自分が今感じているさまざまな気持ちを背景の色が表現してい

るようを感じました。また、橙色だけではなく、補色の青色を使うことで画面が引き締まって見えます。陰影が丁寧に描かれていで、遠くから見ても近くで見ても見応えがあるすてきな作品に仕上がっています。

全体を見渡しますと、今年の入賞作品は、丁寧に根気強く作

り込まれた作品が多く、作者の工夫や努力が見えました。入賞作品も多種多様で特色があり、鑑賞者を楽しませてくれたと思

います。

審査では、その作品一点一点を見ていましたが、目の前にある作品だけにとどまらず、作品のその先にいる作者や流れの時間まで感じることができました。絵には、作者の伝えたい気持ちや時間が残っています。そ

の時大切にしていたことや一緒に制作を頑張った友達のことも一緒に残ります。そういう子どもたちの時間は、一瞬一瞬がかけがえのないものです。これからもその一瞬一瞬を大切にしながら、子どもたちが自由に描き発表できる機会を先生や保護者の皆さんとともに支えていきたいと思います。

これまでの時間は、一瞬一瞬が大切にしながら、子どもたちが自由に描き発表できる機会を先生や保護者の皆さんとともに支えていきたいと思います。

### 高崎ユネスコ協会長賞 小学校の部

#### 憧れのくすのきを描いて

高崎市立久留馬小学校五年級 福田紀凪人

私の通う久留馬小学校では、五年生になると校庭のくすのき

を描く伝統があります。私にも見ても見応えがあるすてきな作品に仕上がっています。

全体を見渡しますと、今年の

入賞作品は、丁寧に根気強く作

り込まれた作品が多く、作者の

工夫や努力が見えました。入賞

作品も多種多様で特色があり、

鑑賞者を楽しませてくれたと思

入れ、色塗りの順で描いていったのですが、求める完成度に辿り着かせるために試行錯誤を繰り返しました。下書きでは木肌をありのまま写すように書いていたのですが、このままではいつたのですが、このままでは与えられた時間内に仕上げられないと判断し、今まで描いてきた木肌の要素を繰り返し適切に配置していきました。遠くに見える枝などは先生が例に挙げた方法を使い描きました。色塗りでは塗り方にも工夫を凝らしました。木肌の纖維方向に沿って塗るのはもちろんのこと、木肌に点在する濃淡な苔の色をティッシュで柔らかく色を重ね表現しました。筆の使い方も工夫し、木の葉を描く際にはわざと筆の毛を逆立たせランダムに絵具を叩きつけたりしました。



▶ 福田さんの作品「木竜」

れを繰り返し塗つて行きました。題名は竜の様に力強く残り続けてほしいという願いから、四年生の時に勉強した「木竜うるし」からとりました。これからも在校生と久留馬小を見守り続けてほしいです。

中学校の部

高崎ユネスコ協会長賞

## 絵を描くことの意義と題出

「15歳の自分」には過去のできごと一つ一つが組み合わさって完成しています。この作品を描くにあたって必要な技術は美術部、独学で学んだことが組み込まれていますし、描いた時の考え方や想像したものなども影響しています。

高崎市立箕郷中学校三年  
更第

A black and white portrait of a young girl with short hair, wearing a dark school uniform consisting of a blazer over a collared shirt. The background is a textured, light-colored surface. A vertical strip of text is visible on the right edge of the image.

須藤さんの作品  
[15歳の自分]

ユネスコ作文  
講評

作文部長 品田 京子

## ユネスコ作文 講評

作品を見て、すぐに意味を理解することは難しいです。しかし、意味ではなく自分の感性が見えた人に伝わることのできる可能性を見い出すことができ、嬉しく思っています。今回の作品を通して大切なことを学ぶことができました。それを如何に伝えるかということです。見出しが出来るのならば、感性を

で、今の人柄や楽しさを表し、その裏に今後もそうであつてほしいという切実な思いが隠されています。この2つの点からこの絵は未来のことや過去のことがあつてできたものだと、言うことができると思います。

考  
え  
て  
い  
ま  
す。  
私  
は  
今  
回  
の  
作  
品  
に  
真  
剣  
な  
気  
持  
ち  
で  
挑  
む  
と  
い  
う  
思  
い  
を  
込  
め  
ま  
し  
た。  
背  
景  
に  
暖  
色  
と  
寒  
色  
を  
用  
い  
て、  
暖  
色  
で  
普  
段  
の  
自  
分  
が  
有  
る  
こと、  
寒  
色  
で  
そ  
の  
自  
分  
の  
内  
に  
真  
剣  
な  
思  
い  
が  
わ  
き  
上  
が  
つ  
て  
き  
て  
い  
る  
こ  
と  
を  
表  
現  
し  
ま  
し  
た

の心を育てる内容の作文を公募したところ、小学校は七百三十九編、中学校は二百三十二編、計九百六十九編の作文が寄せられました。応募作品は、ユネスコ協会役員や国語主任会の先生方が審査を行い、小学校三十点、中学校二十三点の優秀作品を選定しました。

たつっていましたが、今年度は、特にロシアによるウクライナ侵攻に関するものが多く、それに関連して、平和の意味を問うものや思いやりや協力の大切さ等を題材とした作品が目立ちました。

分たちの小さな行動が、大きな  
「うねり」となり、世界が変わ  
つたら嬉しい、これからも世界  
に目を向け行動を起こしたら、  
世界の人々が幸せに暮らせるた  
めの明日へのステップにつなが  
るのではないか、と訴えていま  
す。

どの作品にも、子どもたちの  
エネルギーや創造性、自発性が  
感じられ、審査員に未来への希  
望と力を与えてくれました。子  
どもたちの純粋な平和への希求  
を私たち大人がしつかりと受け  
止め、平和な社会を築いていか  
なければならぬと改めて痛感  
しました。

## 小学校の部

しげんゴミから  
学んだこと

高崎市立片岡小学校五年  
上原 三歩

高崎市立片岡小学校五年  
上原 三歩

自分の家の近くのしげんゴミの、ゴミ捨て場には、いつも朝早くから、おばちゃんがいます。自分はいつも捨てるばかりで、どれぐらいたいへんなのかは知りませんでした。

朝になつて自分はいつもようにおきてから、ゴミ捨てに行きました。そして、いつもどおりにおばちゃんがいました。けれども、おばちゃんのようすは

いつもどおりではなさうでした。こしをたたいて、つらそうでした。そこで自分は手つだうことにしました。おばちゃんのやることをまねしたり、何をどうすればいいか聞いたりして手つだいをしました。手つだいをしていると、「手つだってくれてありがとうございますねえ。」と言つてもらいました。そのとたん自分はとてもふしぎな気持ちになりました。なんとかふわふわっと包まれるようなな温かいような気がしました。やつと日が高くなりました。なんだかいつもより、日が高くなるのがおそく感じました。すると、高くのぼった時と同時にあくびが出ました。花にきのうの雨の水が日光で光つてとてもきれいでした。おばちゃんはいつもこの風景を見ているのだと思うと、少しうらやましく思いました。その後に捨てられたざつしを整理するさ業をしました。ものすごく重いざつしは、かなりの力がいりました。なのに、となりを見ると、びっくりしました。なんのなんのというように、おばちゃんは軽々と持っていました。自分はそれを見てからいました。自分はそれを見てからこいいと思いました。

やつと終わつたと思つたら、ゴミを大量に持つた人が、「おはようござります。」と言つてゴミを置いていきました。すると、おばちゃんはあたりま

えのようにゴミをまた分別し始めました。そして、自分もまた分別をし始めました。これを何回もくり返すとと思うと、すごく気がとおくなりました。いつのまにか、五分、十分、十五分、二十分、三十分、そして一時間がけいかしました。やつとやつと終わりました。最初はパパパッと終わるかと思いましてが、実際に手つだわせてもらいうと、とても大変なことがわかりました。

家に帰って改めて考えてみると、おばちゃんのように、ボランティアをしてくれている人々の大変さや、ありがたみがすごく感じられました。

これからゴミを捨てる時は、今まで以上に感謝の気持ちを持つて分別したり、ゴミを少なくしたりするよう努力しようと思いました。

## 小学校の部 高崎ユネスコ協会長賞

高崎市立長野郷中学校三年  
中澤 歩香

作文集



令和4年度(2022年度)

第50回 高崎ユネスコ作文集



高崎ユネスコ協会

私たちが「お腹が空いた」と思ふ時は、どんな時でしよう。運動した後。授業中のふとしたとき。あるいは夜遅くまで勉強しているとき。私たちはそんな時、それほど困ることなく、わ

りと簡単に食べ物を口に入れることができます。しかし、私たちの生活の裏側でいつもお腹を空かせ、飢餓に苦しんでいる人もたくさんいます。

国連機関によると、二〇二〇年の世界の飢餓人口は劇的に悪化しています。世界人口の約十分の一にあたる八億人以上が栄養不足に陥ったと推定されています。そして、その原因の一部は新型コロナウイルスの影響です。水や食料の配給もなく、医療も受けられないというひつ迫した状態が続く地域が、世界中で増加しています。

もし、不自由なく暮らしている私たちのような若者が、こうした国や地域の人々と同じ生活をすれば、きっと三日ともたないことでしょう。もしかすると、この先の生活を悲観し、楽にならなくて自らの命を絶つことさえ考えてしまふかもしれません。そのためには、飢餓に苦しんでいる人々は、生きる希望を失つてはいません。特に、子どもたちは、その目をきらきらと輝かせながら、やせ細った体を気力だけで支え、懸命に未来を見

刻を争います。そこで、私たちはガールスカウトとして、プロジェクトを立ち上げ、国際団体を通じて、貧困や飢餓に苦しむ人が協力してくれます。その活動を行つて、経済的に集めたお金はすべて、経済的に支援が必要な国に寄付されます。その寄付金のほとんどは食糧支援物資の配給に使われます。その他、子どもの教育への援助資金や教育の環境整備にも使われます。私は、私と同じ年齢の子が仲良く笑顔で食べ物を分かち合っている姿を想像しながら、募金活動を行いました。そのとき、私は、はつとしました。お腹が空いて好きなものを食べたときに抱く喜びを、彼らがどれほど待ち望んでいることだろうと。また、私自身、いつも食べています。

私は今、ガールスカウトに所属しています。現在中学三年生で受験も控え、日々勉強に追われた生活を送っています。しかし、こうしている間にも、飢えに苦しむ子どもたちの命が失われていきます。彼らの美しい瞳の輝きが一つ、また一つと消えてゆくのです。問題の解決は一

刻を争います。そこで、私たちはガールスカウトとして、プロジェクトを立ち上げ、国際団体を通じて、貧困や飢餓に苦しむ人が協力してくれます。その活動を行つて、経済的に集めたお金はすべて、経済的に支援が必要な国に寄付されます。そのためには、飢餓に苦しむ子どもたちがどれほど恵まれた食生活を送っているのか、今一度、振り返る必要があると思います。

現在、貧困国だけでなく、紛争地域でも、紛争によって、一千万人近くの子どもたちの命と生活が脅かされているといわれています。私の母は外出する際、必ず百円募金をしています。私たちのほんの小さな行動が、大きな「うねり」となり、世界が変わったら嬉しいです。これからも世界に目を向けて、視野を広くして行動を起こしたら、世界の人々が幸せに暮らせるための明日へのステップにつながるのではないかと、私は信じています。

「みんなの図工ギャラリー」は、図画工作・美術の教科書を発行している弊社のサイトにある全国の子どもたちの作品を紹介するというコーナーです。作品を通じて自分とは違う見方や感じ方をする人がいることを知り、そのよさやおもしろさをあじわつてもらったり、自分が表現するときのヒントにしたりしてもらいたいと考えています。」

(日本文教出版株)編集部  
図画工作科担当)

## 日本文教出版デジタルアーカイブ「みんなの図工ギャラリー」に国際児童画展に出品された3作品が紹介されています



[https://www21.nichibun-g.co.jp/zuko\\_gallery/](https://www21.nichibun-g.co.jp/zuko_gallery/) (提供:日本文教出版株式会社 イラスト:やまねいようこ)

【高崎市立  
岩鼻小学校】  
5年生  
『雨垂れと水滴』

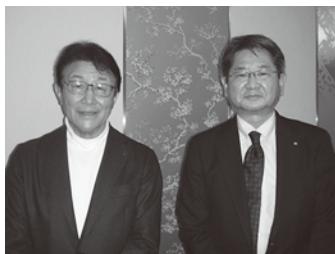
【高崎市立  
岩鼻小学校】  
5年生  
『優しい心』

【高崎市立  
東部小学校】  
2年生  
『カラフルな  
魚が生まれたよ』





堀口会長と高橋幹事



瀧澤会長と浜辺副会長



渡部副会長

※敬称は略させていただきました。

## シリーズ表敬訪問② 高崎東口ータリークラブ 賛助団体

### 高崎セントラル ロータリークラブ

会員数：33名（内女性0）  
(2023年2月現在)  
会長：瀧澤英一  
創立：1999年（会員38名）

会員数：31名（内女性2名）  
(2023年2月現在)  
会長：堀口廣政  
創立：1979年（会員31名）

特色は社会奉仕にある。  
国内では、2009年より月一回高崎駅周辺徒步「防犯パトロール」、「防犯対策支援夢プロジェクト」で防犯グッズを寄贈し社会防災活動支援。また、健大高崎インタークラブと協働し交通安全マスコット配り・歳末助け合い募金運動。

国際的には、タイ国へ19年度「疾病予防と治療」、地域20年度「社会の経済発展」「プロジェクト」として医療従事者・介護士の研修、医療・リハビリ器具設置と最新化。翌年度同国別地区の高齢者医療機関へ優秀な介護士と医療機器を導入し、COVID-19対応医療機関へは呼吸器や続使用可能防護服を提供。その他、群響・シネマテークの支援とし市営唐丹グラウンドへ優秀な介護士と医療機器を導入し、COVID-19対応医療機関へは呼吸器や続使用可能防護服を提供。その他、群響・シネマテークの支援とし市営唐丹グラウンドへ優秀な介護士と医療機器を導入し、COVID-19対応医療機関へは呼吸器や

SDGs達成を図り、特に組織の活性化、拡充および発展に尽力されました。

（株）島田教材社  
（株）高崎松風園  
（株）トミザワ  
日本火薬（株）  
荒瀬印刷（株）  
杉浦紙工（株）  
（株）小塙製作所  
（株）高長組  
あずま保育園  
段平寿司  
豊田園  
（有）松本孔版社  
小森谷商店  
クシダ工業株  
認定こども園エデュカーレ城之内  
ゆうあい総合法律事務所  
清水歯科医院  
セブンイレブン高崎上小塙店  
三山幼稚園  
ほりぐち鍼灸整骨院  
（有）曾根組  
学校法人城南幼稚園  
せんだん保育園  
高崎ロータリークラブ  
高崎北ロータリークラブ  
高崎セントラルロータリークラブ  
高崎ライオンズクラブ  
高崎東口ータリークラブ  
高崎シンフォニーロータリークラブ  
国際ソロプロチミスト高崎  
高崎ライオンズクラブ  
高崎三山ライオンズクラブ  
高崎東ライオンズクラブ  
高崎和田ライオンズクラブ  
高崎中央ライオンズクラブ  
高崎城ライオンズクラブ

### 祝 横口克己 前会長

#### 群馬県社会教育功労者表彰

#### 令和4年度賛助会員・ 行事協力会員

##### 渡部孝男 副会長

##### 祝

##### 横口克己 前会長

##### 高崎ユネスコ協会

##### 令和4年11月19日（土）令和4年度群馬県社会教育研究大会にて横口克己氏が「社会教育功労者群馬県教育委員会表彰」を受賞され、県連1月理事会で授与されました。氏は、2014年度から2021年度の8年に亘り高崎ユネスコ協会長、群馬県ユネスコ連絡協議会長を歴任し現在顧問をされていま

##### （株）島田教材社 （株）高崎松風園 （株）トミザワ 日本火薬（株） 荒瀬印刷（株） 杉浦紙工（株） （株）小塙製作所 （株）高長組 あずま保育園 段平寿司 豊田園 （有）松本孔版社 小森谷商店 クシダ工業株 認定こども園エデュカーレ城之内 ゆうあい総合法律事務所 清水歯科医院 セブンイレブン高崎上小塙店 三山幼稚園 ほりぐち鍼灸整骨院 （有）曾根組 学校法人城南幼稚園 せんだん保育園 高崎ロータリークラブ 高崎北ロータリークラブ 高崎セントラルロータリークラブ 高崎ライオンズクラブ 高崎東口ータリークラブ 高崎シンフォニーロータリークラブ 国際ソロプロチミスト高崎 高崎ライオンズクラブ 高崎三山ライオンズクラブ 高崎東ライオンズクラブ 高崎和田ライオンズクラブ 高崎中央ライオンズクラブ 高崎城ライオンズクラブ

## 高崎ユネスコ協会って なに？



あとがき

あとがき

高崎ユネスコ協会ってなに？ユネスコと聞いて間違えやすいユニセフとの違いから始めます。第2次大戦後一番深刻だった飢えや病気で死んでいく子供も達に緊急速やかに届けるためにできたのがユニセフ。1949年から1964年まで日本も支援されました。氏は、事務局長などを歴任。現在は副会長、キャンプ部長としてコロナ禍にあっても協会の発展に多大に寄与。特に世界遺産・地域遺産活動推進への尽力、その具体化としての倉渕三碑巡りの企画運営は、大学生との連携を視野に入れた創意ある野外活動事例として特筆できます。

がユネスコです。「世界遺産」も活動の一つ。ユニセフは直接命にかかる緊急寄付。争をしないためには何が必要か？という問いに「教育」「科学」「文化」で答えを見つけようとした対象でした。

時を同じくして2度と戦争をしないためには何が必要か？という問いに「教育」「科学」「文化」で答えを見つけようとした対象でした。

がユネスコです。「世界遺産」も活動の一つ。ユニセフは直接命にかかる緊急寄付。

ユネスコは人の心にかかる事業。長期的。世界に繋がる事業。では、高ユ協ってなに？詳しく述べます。右のQRコードで。

（松本）